

「正面から向かいあう行政」を目指して取り組みます。

応援して頂いている皆様へ

いつもお世話になっております。お陰様をもちまして、毎日元気いっぱい議員活動をさせて頂いております。

東国原英夫知事の国政転出発言もあり、なかなか落ち着かない日々でしたが、私自身は、しっかりと宮崎に軸足を置いて今後とも一生懸命取り組みます。私は「丁寧な説明責任」、「プロセスを大事にする行政」そして「生活者目線」をモットーに今後ともしっかり取り組んで参ります。



ポスドイン城作業(大塚台にて)

つねに新しい県政づくり

新しいこと、一つずつ! 行財政改革特別委員会 ~副委員長に就任~

県の組織や外郭団体のあり方などを検討する行財政改革特別委員会で、副委員長に就任しました。

かけ声倒れに終わらないよう、気の遠くなるような資料を読み込みながら、外郭団体の一つひとつ調査し行政改革を目指してまいります。



大学生との質問づくり ~県政初! 新しい取り組み~

中心市街地活性化「Doまん中モール」などで一緒に頑張っている宮崎大学の学生・院生の皆さんと一緒に6月議会の質問を作りました。

大学生の各種審議会への参加促進や、大学間で行われている大学コンソーシアムのあり方などを質問しました。



政務調査費領収書提出 ~信頼ある県議会への第一歩~

今年から私たちの主張もあり制度が改正され、政務調査費が1円から領収書公開になりました。4月末が提出だったのですが、ほぼ4月はこれに手を取られるほどの膨大な事務量でした。しかし、これにより議会活動を知って頂ければありがたいと思います。(全議員分県議会で閲覧することができます)



「平和の塔」内部調査 ~歴史を正面から向き合うために~

「愛みやざき」で平和台の「平和の塔」の内部調査を行いました。6月議会でも取り上げましたが、八紘一宇、五族協和などイデオロギーの強い塔ではありますが、歴史を隠すのではなく、しっかり公開したうえで、あり方を考えていくべきだと思います。今後、一部公開が進むことになりました。



たけいの日々~ほんの一部をご紹介します

「宮崎特攻基地慰霊祭」4月5日

現在の宮崎空港横にある特攻基地の慰霊祭に参加。地域の皆様とともに散華された皆様への感謝の念を捧げました。



国際ストリート音楽祭 5月5日

「宮崎国際音楽祭」の一環で開催された国際ストリート音楽祭にスタッフで参加。音楽祭のあり方を現場で考えるいいきっかけになりました。



Doまん中クエスト(ドマクエ) 5月17日

中心市街地のDoまん中モール委員会主催のスタンブラーのお手伝い。家族連れ街で歩きまわる姿感激です。



県庁前フェニックス伐採 5月21日

樹齢99年を迎えた県庁玄関のフェニックスが枯れ、伐採されました。そのシーンを多くの県職員の方と一緒に見守りました。



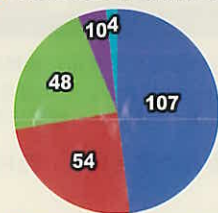
「愛みやざき」県政報告会in宮交シティ

県政報告会in宮交シティを7月4日開催しました。宮交シティあじさいホールに250人近い方にお越し頂きました。日高由美子さん、戸高美穂さんのクラリネット、フルート演奏から優雅な雰囲気からスタートしました。開催後は4人がそれぞれの思いを訴えさせて頂きました。私はスライドを使用し、できる限り分かりやすく説明を致しました。今後は小さなミニ集会の開催を通じ、しっかりと県民の皆様のお声を聞いて参ります。



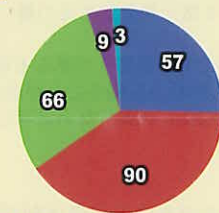
アンケート結果 県政報告会のなかで、以前集約させていただいたアンケート結果を発表しました。

Q1 宮崎県が2年間に行った議会改革について(定数6減・政務調査費の領収書の全面公開・費用弁償の見直し等)



7割以上の方に評価は頂いております。しかし、改革に終わりはありません。今後とも、不断の努力を続けてまいります。特に費用弁償の実費精算については、自分の分のみでも対応できないが、最終的な調整を行っております。

Q2 東国原知事をどのように評価していますか?



期待を上回るも含めて9割以上の方が及第点とされています。(国政転出騒動以前なので変動はあると思います。)宮崎県や県産品にここまでスポットが当たったことはなかったことですが、今後はそれをどうつないでいくか、私自身もしっかり意識して参ります。

Q3 「愛みやざき」を100点満点で

100点	16人
99~90点	38人
89~80点	67人
79~70点	42人
69~60点	19人
59~50点	17人
49~40点	2人
39~30点	2人
29~20点	0人
19~10点	0人
9~1点	0人
0点	1人

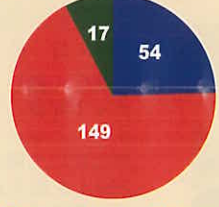
「愛みやざき」にも高い評価を頂きました。既存の会派とは異なり、何もかもが手探りで参りましたが、そもそも地方議会は政党政治である必要はありません。期待点も含まれているであろうことを認識しつつ、新しい地方政治の形を今後も追いかけてまいります。

Q4 県政の課題で特に関心の高いものを選んでください。

- 1... g 高齢者福祉問題 182
- 2... a 財政問題 107
- 3... d 医療(医師不足)問題 83
- 4... f 教育問題 59
- 5... e 少子化問題 58
- 6... c 農業問題 45
- 7... b 建設業の不振 39

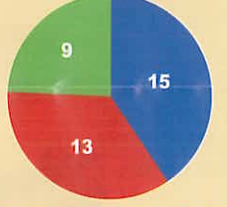
お聞きした方の世代もあつたかと思いますが、高齢者問題への高い関心が分かります。多世代交流などを通じ老後まで安心して暮らせる安心した地域づくりに向け取り組めます。また、宮崎市の皆様にも県北の深刻な医療問題などに関心をお持ち頂いていることはありがたく思います。

Q5 この4月に導入された地域コミュニティ税には納得していますか。



「地域コミュニティ税」について、まだまだ市民の皆様の納得が進んでいないのは如実に感じました。まだまだ丁寧な説明責任が求められています。しかし、地域を良くしたいというのは市民共通の願いですから、この問題を「政争の具」とすることで、幅広い意見を聞きながら検討していく必要があると思います。

Q6 宮崎市との合併についてどう思いますか?
※旧佐土原・田野・高岡及び清武町のみ



様々な思いをもって合併に至ったことがよくわかります。確かに財政問題が大きな要因であったのは事実です。しかし、旧町の皆様は、誇り高い町としての独立を思い、宮崎市の合併を選択されました。その思いは、旧宮崎市民としてもしっかり受け止めて、施策に取り組みることが重要だと考えております。

たけい俊輔事務所

〒880-0015 宮崎県宮崎市大工3-346
TEL/FAX.0985-28-7608 E-mail:info@s-takei.jp

ご意見・ご要望等をお待ちしています!

ホームページアドレス
www.s-takei.jp

たけい俊輔モバイル版ホームページはコチラから▶



愛みやざき通信

もっと挑戦！愛みやざき

第9号
発行：2009.7

愛みやざき新体制スタート!

我々も結成から二年間が過ぎました。これまでの活動を自ら省みるとともに、県民の代弁者として改めて議会の持つチェック機関としての役割を自覚して山積する県政課題に取り組んでいかなばなりません。

ある著名な社会学者が政治家の資質として「情熱」「判断力」「責任感」を挙げています。当然のことではありませんが、昨今の政治不信はこれらを欠いたことで起こっているのではないのでしょうか。

比較的若い政治家である我々の使命は、数十年先を見据えて今の時代にあった県政をつくっていくこと。そして数十年先にもその責任を負うことであります。



その為にも1日1日と公務事務に追われる中でも議員個人が更なる成長を遂げなければなりません。情熱持って行動し、声を聴き、見識を広げ、政策を考え、判断力を養うことが必要であると考えております。今年度も皆様方と本音で語り合い、ご指導いただきながら成長して参りたいと存じます。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

愛みやざき代表 西村 賢

愛みやざき 役職・所属委員会 愛みやざきの09年度体制が決まりました。

代表 西村 賢 にしむら さとし 日向市選出	副代表 武井 俊輔 たけいし けんすけ 宮崎市選出	統括マネージャー 図師 博規 ずし ひろき 児湯郡選出	総務リーダー 松田 勝則 まつだ かつのり 延岡市選出
商工建設常任委員会 副委員長 少子化・子育て対策支援特別委員会	総務政策常任委員会 行政改革特別委員会 副委員長 都市計画委員会	環境農林水産常任委員会 少子化・子育て支援対策特別委員会 委員長 開発事業委員会 議会運営委員会	文教警察企業常任委員会 副委員長 景気・雇用対策特別委員会

県政報告会

県政報告会in都城市

5月23日 於：ウエルネス交流プラザ

「愛みやざき」初の4人の選挙区外での県政報告会を都城市で開催しました。

県議会議員として、選挙区にとらわれない活動としての取り組みですが、所属議員がないため集客や告知にもなかなか苦労しました。



しかし、都城の皆様のご協力もあり80人以上の皆様にお集まり頂きました。今後とも、選挙区外での活動にも積極的に取り組んで参ります。

県政報告会in宮崎市

7月4日 於：宮交シティ

昨年に続いて宮交シティで開催しました。イベントシーズンの週末の夜にも関わらず、250人を超える方々にご参集頂きました。

今回は事前にアンケートを取り、その中で県政課題として関心の高いものを、各議員が取り上げてご説明させて頂きました。

途中、渦中の東国原秀夫知事も激励に駆けつけて頂きました。「愛みやざき」は県議会党派として、市民県民の皆様のご生活充実を第一に考え、今後ともしっかり活動していくことを会場の皆様にもお約束させて頂きました。



6月議会一般質問

武井 俊輔

新しい県政づくりをめざして

知事の政治姿勢、エコクリーンプラザみやざき問題、「平和の塔」のあり方、サンゴ礁の破壊、大学生の社会参加など様々な分野の質問を行いました。

国の景気対策は後年度の財政悪化を招かないか、官僚を県の幹部として受け入れることの是非、平和の塔を通じた歴史に向き合うことの意味など、今までの県議会ではなかなか「タブー」とされたことにも積極的に切り込んでいきました。

東国原知事の出处進退が最大の論点という、県議会としてはやや寂しい感もありましたが、それはそれとして県政課題は待ってられません。また、サンゴ礁の破壊など県議会では初めて取り上げる問題も含め、宮崎市にとらわれない広範な県内の課題に取り組んで参ります。



図師 博規

尾鈴地区畑かん事業を問う

現在、児湯郡において「尾鈴地区大規模土地改良事業」が進捗しています。この事業は、畑作振興を目的とし、計画的な水利用を図ることが、農業生産性の向上と経営安定に繋がると期待されており、総工費は約390億円(国負担290億円。県・町負担100億円)を投入し、整備が進められています。

ところが高齢な方や後継者がいない生産者からは「整備をしてもらっても、負担金を払い続けることができない。」などの理由から、反対運動も展開されています。

これに対し、水を利用しなければ負担金を徴収しない「開閉栓方式」導入も検討されていますが、水利利用が増えなければ、土地改良区運営が困難となる矛盾も抱えています。

全国10ヶ所の同様畑かん事業における水利利用率が「26%」にしか達していない現実もあり、多額の公共投資をともなう事業のあり方が、今見直しを迫られています。

県は事業推進一途であります。受益者の方々の声に耳を傾け、柔軟に対応できるよう強く訴えました。



松田 勝則

駅の利便性の向上

皆様から寄せられた声をそのままぶつけた6月議会。なかでも地域の交通課題を、まさに声を大にして問い正しました。

県内でエレベーター・エスカレーターの完備している駅はいくつでしょうか？

⇒宮崎・宮崎空港・日向市の3駅です。
JR九州のエレベーター整備基準は利用者数5000人以上の駅が対象。これでは宮崎駅以外の県内の駅はすべてクリアできません。利用者数2位の南宮崎駅でも一日4000人の現状です。

高齢者や体が障がいを持つ方が頼みとする公共交通のかなめ・駅。高齢化に比例して鉄道の利用度合いも増します。おもてなし日本一の県の観点からも、JRに対しエレベーター設置・バリアフリー化の協力ができないか、県の姿勢を問いました。



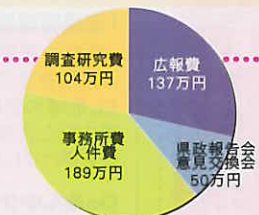
愛みやざきの政務調査費報告

昨年度、愛みやざき会派支給の政務調査費240万円の用途を公表します。用途に関しては政務調査費使用マニュアルを順守いたしました。

また240万円を超えたものは会派メンバーで負担いたしました。(わかりやすくするために端数を略し、およその額とします)

- 広報費 137万円
- 県政報告書制作費(約20万部) 130万円
- ホームページ維持費・インターネット使用料 5万円
- 郵送料(行政機関・希望者等へ郵送) 2万円
- 県政報告会・意見交換会 50万円
- 会場費・資料等(延岡、日向、川南、宮崎4か所実施) 50万円
- ※食事代は含まれません。※各会場300名以上収容。

- 事務費・人件費 189万円
- 会派人件費 105万円
- 事務費(電話・コピー・封筒作成等・茶菓50%充当) 84万円
- 調査研究費 104万円
- 会派視察(交通費・宿泊費・視察先への土産代) 69万円
- 勉強会費(講師分含) 2万円
- 新聞・定期購読紙 6万円
- 顧問・書籍費(政務調査費充当) 25万円
- ローカルマニフェスト議連加盟費 2万円



宮崎県議会「愛みやざき」控室

〒880-8501 宮崎市楠通東2丁目10番1号
TEL/FAX 0985-26-7225 E-mail: info@aimiyazaki.com

ご意見・ご要望等をお待ちしています!

ホームページアドレス
www.aimiyazaki.com

モバイル版ホームページはコチラから

